

平成29年度 第2回倉吉市国民健康保険運営協議会（概要）

日時：平成30年2月8日（木）

午後1時00分から午後2時30分まで

場所：倉吉市役所 議会会議室（本庁舎3階）

【出席者】

- ・委員 廣戸 直登、北村 祐子、山口とも子、池谷 知恵、中林 正樹、松田 隆、野田 博司、福嶋 寛子、小谷 秀昭、入澤 裕美、笠見 猛、山田 隼人（12名）
- ・市長 石田耕太郎
- ・事務局 福祉保健部長 涌嶋 祐二、保険年金課長 石賀 武志
保険年金課 河本 一道、矢城 宏朗、伊東 利恵、福田 祐史
- ・傍聴者 なし
(欠席委員：加藤 美加、栗原 隆政、美船 智代)

事務局	<p>【日程1 開会】</p> <p>【日程2 委嘱状交付及び新委員の紹介】</p> <p>【日程3 市長あいさつ】（挨拶後に市長退席） （出席委員数報告）</p> <ul style="list-style-type: none">・委員の半数以上の出席。国民健康保険条例の施行規則第2条の規定に基づき、本日の会議は成立（委員12名出席）
議長	<p>【日程4 会長あいさつ】</p> <ul style="list-style-type: none">・4月からの県単位化については、被保険者負担および自治体負担の急増を懸念していたが、概ね了解できる内容となった。・住民主導の健康対策、健康づくりをしなくてはならない。今日は健康対策などについての議論も行いたい。
事務局	<p>【日程5 議事録署名委員の決定】</p> <ul style="list-style-type: none">・議事録署名委員：福嶋委員、入澤委員 <p>【日程6 協議事項】</p> <p>（1）平成30年度国保事業について</p> <ul style="list-style-type: none">・〔別冊資料1～3〕について一括して説明。
委員	<p>【質疑】</p> <ul style="list-style-type: none">・COPD（慢性閉塞性肺疾患）について。表中のグラフの投薬治療が発生していない患者275人の算出根拠は。
事務局	<ul style="list-style-type: none">・実数。
委員	<ul style="list-style-type: none">・対応策に、COPDの認知度の向上と記載されているが、現在の認知度が何パーセント位かわかるか。
事務局	<ul style="list-style-type: none">・調査したことがないので、わからない。
委員	<ul style="list-style-type: none">・認知度の目標はどれぐらいを考えているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none">・最終年度に50%ということを目標にしている。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・目標のアウトカム、喫煙率の減少と書いてあるが、現在の喫煙率がどの程度で、目標値は大体どれぐらいに設定してるのか。健診等の問診票の中に、喫煙者、非喫煙者の項目はなかったか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点で現状の数字を把握しておらず、目標値も具体的に設定していない。問診表に喫煙、非喫煙の調査項目はあるが、集計をしていない。今後は指標となるので集計し、推移を見ていく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病について。糖尿病の怖さや予防策をもう少し周知していただきたい。生活上の注意点について教えてもらえるとよいと思う。 ・糖尿病等の検査は血圧よりハードルが高く、健康診断等で検査してもらうことになると思うので、健診についても周知してもらいたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・一番いいのは、特定健診を受けること。結果によって、個別の指導が必要であれば、保健師等が特定保健指導で、血糖値や生活習慣、食べ物についての注意事項についても指導を行う。広報について検討したい。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・COPDについて。たばこの害について特段の取り組みを行う予定はあるか。たばこの害について周知する方法を考えてはどうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・県と共同して分煙対策を行っており、協力事業所の登録などを行っている。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病の医療費はすごく高く、重篤化しないうちに徹底した対策を採らないといけない。防衛できるものはずなので、周知を徹底するほうがいい。糖尿病についてはほとんど知られてないと思う。もっとわかりやすく、市民の意識を高めるような対策をお願いしたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そういう点では、やはり健診受診率を高めること。受診率を高める取り組みの中で、啓発の問題もやらないといけない。自分自身がどうなのかを知ることが大事。健診受診率が倉吉市は特に低く、高めなければならない。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・健診の受診率はとても低く、危機感を持っている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診の無料化で、30年度は健診受診率が急激にアップすることを期待する。 ・COPDの話に戻るが、受動喫煙の防止、予防については、国で政策が進むように聞いているが、市として何か具体的な計画等があれば教えてもらいたい。医師会も、受動喫煙防止について計画しているところだが、市でも立ち上げてもらえれば、伴走し、よりよい形で実施できると思っている。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙対策については、主に2つの方向性からの取り組みがある。 ・1つは禁煙。たばこを吸うこと自体に害があるので、子どもの時から教育を今も行っている。たばこの害については教育や啓発が重要だと考えている。 ・もう1点はいわゆる分煙対策。公共的な空間は分煙が進んでいるが、今、問題になっているのは飲食店だと思う。飲食店については、国もそうであるが、対象施設や範囲など規制の仕方が問題になっている。医師会からも条例制定の要望があり、議会でも採択されたところだが、正式に条例を作るとなると、前述の問題がある。国は次の国会に提出するという話を聞いている。国の動向や内容を見ながら考えていきたい。医師会からも協力すると言われているので、医師会とも協

議長	<p>力して、飲食店組合などと、協議をする場を設けたいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受動喫煙対策を求める声が非常に強かったということを市長に伝えてくように。
事務局	<p>(2) 倉吉市国民健康保険条例の一部改正について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①国民健康保険法等一部改正令に伴う条例改正案、②国民健康保険法一部改正令に伴う施行規則改正案について説明 <p>【質疑】(発言なし)</p>
事務局	<p>(3) 平成30年度予算(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(3) 平成30年度予算(案)について説明 <p>【質疑】(発言なし)</p> <p>【日程7 報告事項】</p>
事務局	<p>(1) 平成29年度国保事業特別会計決算見込</p> <p>(2) 平成29年度県内国民健康保険料(税)決定状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(1)、(2)について説明。 <p>【質疑】</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・基金は県へ行くのか。それとも、市で持っておくことになるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・基金は、今までどおり市で使えばいいということになっており、今後、保険料等制度改正を行う際も基金を考慮することもできる
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に、保険料の統一がされるわけでもなく、市町村ごとに料が異なるという状況が続くのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・保険料の統一についてはこれからの協議ということになると思う。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・保険料を統一しようという意見は引続きあるだろう。そのために県単位化したという意見もあるだろう。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・保険料の統一は簡単な問題ではない。
事務局	<p>(3) 国民健康保険制度改革について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1. 平成30年度国民健康保険県納付金等について説明。 ・2. 倉吉市国保料について説明 ・3. 制度変更等の周知について説明 ・平成30年1月18日開催第2回県・市町村行政懇談会資料について説明。 <p>【質疑】(意見なし)</p> <p>【日程8 その他】</p>
事務局	<p>賦課方式の見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料は1ページが1月25日に開催された鳥取市国民健康保険運営協議会で配付されたもの。2ページ目は鳥取市の国保料の引き下げと算定方式が3方式になるという新聞記事。3方式にする団体があるということで情報提供する。 ・全国の賦課方式の状況は資産割を廃止し、4方式から3方式に移行する市町村が増えている。世帯シェアは3方式が最も多く53.1%。2方式は、首都圏を中心に大都市に偏在している。

	<ul style="list-style-type: none"> ・資産割賦課の課題として3つあげている。 <ul style="list-style-type: none"> ①固定資産税が算定基礎であることへの二重の負担感。 ②居住用の資産のみを所有する年金生活者、低所得者の負担が加重。 ③被用者保険にはない、国保特有の賦課方式。 ・保険者から見た資産割の特性について説明。 ・(3)の社会環境の変化は鳥取市の考え方。 ・鳥取市は来年度から3方式にするということで情報提供した。意見があれば伺いたい。 <p>【質疑】</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資産割は被保険者の立場からしたら、やはり不公平感がある。鳥取市の場合は年間の国保料が持ち家のある人とない人で同額になる。倉吉市はどうするという考えはあるか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ明確なものはないが、色々な方の意見を伺いながら考えて行くべきことだという認識を持っている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・県へ移管するということもあり、国保運営が許せるかどうかが問題だと思う。いくら3方式にしても、運営できないようではいけない。その見通しを立てた上で3方式にしないといけない。全体の運営のことも考えなければいけない。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・実際、どういう手順で議論をするかという話は、全くまだ白紙か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今は白紙。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・やるとしたら、例えば平成31年度から可能ということはあるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・やろうと思えばできる。30年度中に議論をして、料率なども提示させてもらい、条例改正を行なえばできると思う。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・形式的にはそうだが、1年程度で市民的な合意を得られることなのか。もっとハードルが高かったり、別の要素がありはしないか。国保の財政基盤から考えても、円滑にいくかという心配もある。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今は県の激変緩和を受けており、料率や賦課方式を変更するときに、この激変緩和との兼ね合いがどうなるか不安がある。 ・算定方式の変更と料の値上げとは別の話だと考えている。方式の変更により、料が増える人もいれば減る人もおり、全体の料が増減するということと、算定方式を変えるということとは別の話。 ・算定方式は運営協議会の意見によるところが大きい。運営協議会で3方式にするという方向でよいということになれば、進められると考えている。市が運営協議会に諮問し、それに対し答申ということで認められれば進めることはできると思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・試算はできないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・試算は、料率変更を検討するというのであればやらなければいけないが、どの項目にどのような変更を行うかということについて考えないといけない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・農家にしたら、資産から所得から、この健康保険料や介護保険を払うのが切な

事務局	<p>い。色々と考えて、平等になるようにしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政運営がきちんとできるか。そして、今言われたような不公平感、負担感、あとは激変緩和の関係と合意形成についてはこれから考えていきたい。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の方向性が出るとすれば、その方向に基づいて合意形成をどうするかについてはしっかりと考えないといけない。決して簡単な話ではない。将来に係わる問題であり、将来のことも含めて算定しないとけない。より慎重な、また、いい提案があればさせてください。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取市の3方式にされた状態を教えもらい、どのように整理して行ったかを見てからでもいいと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集を行う。 <p>【日程9 閉会】</p>